

# Co-mirroring

和我说话

表, 对我来说

说。 是的

我已经三十了

花店的店面, 我和她在世界是白色的

发声

本贴

非常困レわか  
然后。

べれはかったに

走几步 その科目

整个时候但无论

殊能说话。那条线怎么面对她,

## [Co-mirroring コ・ミラーリング] - 共にうつしあう -

人間が他者への共感を獲得するひとつの方法に、mirroring (ミラーリング) というものがあります。ミラーリングとは無意識に相手の話し方、態度などを真似るといふもので、親しい間柄で顕著に表れるものとして知られています。周囲にいる人々の真似をしながら自己表現を獲得していく子どもの成長のように、私たちはつねに他者からの影響を受け続ける主体です。本プロジェクトでは、社会的や身体的に非対称な力学をはらんだ異なる主体が、互いに影響を与えあう双方向的ミラーリング状態を「Co-mirroring」と提唱することで、私たちの現在やこれからの「関係性」を再考しようと思います。- TRA-TRAVEL -

地方有十个

# [Co-mirroring コ・ミラーリング] -共にうつしあう-

展覧会A

## Dear Yukawa-Nakayasu

会場: 飛田会館

住所: 大阪市西成区山王3-1-13

入場料: 無料

会期: 2022年2月11日(金・祝)-13日(日)、17日(木)-20日(日)、23日(水・祝)-27日(日)

開場時間: 13:00-19:00



DEAR#10, 2021

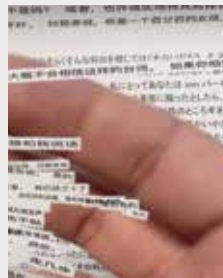
展覧会B

## 来日 Qenji Yoshida

会場: 白壁(「紳士用品 丸亀」向かい)

住所: 大阪市西成区太子1-11-2

入場料: 無料



「来日」、2021-2022

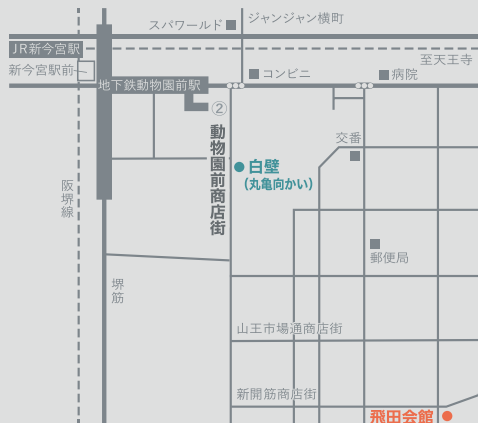
会期: 2022年2月26日(土)・27日(日)、3月3日(木)-6日(日)、10日(木)-13日(日)

開場時間: 13:00-19:00

ブレーカープロジェクトでは、Yukawa-NakayasuとQenji Yoshidaを迎えて、「[Co-mirroring コ・ミラーリング]-共にうつしあう-」というテーマのもと、二つの展覧会「Dear」と「来日」を開催いたします。個々の作家活動にくわえて、「観光と人の動線を生み出す「アートハブ」TRA-TRAVEL」の共同代表としてアジアのネットワークを独自に展開し、海外での活動も多い二人ですが、今回は普段の生活圏である西成区において、約1年半かけてリサーチを行いながら、創作活動を進めてきました。その過程で両アーティストが着目したのは「他者との身体的/心理的距離」、そして「共感」についてです。Yukawa-Nakayasuは、飛田新地料理組合の古写真から肖像画を描くことや、地域の人々の夢を集める行為を通して、コロナ禍で他者と隔絶された時勢に「未来の親愛なる人と出会う方法」について思いを巡らします。一方、Qenji Yoshidaは、フィールドワークで出会った在日中国人との交流を通して、言語や価値観の違い、そこから生まれる摩擦やズレに着目しつつ、異文化の共存や折衷を想像することから作品制作を行いました。通底するテーマのもと、二名のアーティストが異なるアプローチと表現方法で結実させる二つの展覧会をご高覧いただければ幸いです。

## Access

地下鉄御堂筋/堺筋線「動物園前駅」②番出口より  
展覧会A[飛田会館]: 徒歩約10分 / 展覧会B[白壁(丸亀向かい)]: 徒歩約1分



## Schedule

月	火	水	木	金	土	日		
2月	7	8	9	10	11	12	13	
					展覧会A (Yukawa-Nakayasu)			
	14	15	16	17	18	19	20	
				展覧会A				
	21	22	23	24	25	26	27	
			展覧会A		展覧会B(Qenji Yoshida)			
	28	3月	1	2	3	4	5	6
					展覧会B		5日トーク	
	7	8	9	10	11	12	13	
				展覧会B				

## トーク

話し手 | 荒井亮(「知財図鑑」編集長) × Yukawa-Nakayasu, Qenji Yoshida

日時 | 2022年3月5日(土) 15:00~17:00 参加費 | 500円 定員 | 40名

会場 | 大阪府立江之子島文化芸術創造センター[enoco] 住所 | 大阪市西区江之子島2-1-34

アクセス: 地下鉄千日前/中央線「阿波座駅」⑧番出口より西へ約150m、徒歩約3分

お申込方法 | お名前・参加人数・電話番号を明記のうえ、メールでお申込みください。

info@breakerproject.net \*定員に達しなかった場合は当日の受付も行います。

## アーティストプロフィール

### Yukawa-Nakayasu

歴史や習俗や習慣をもとに、社会や身体、日常に内在している営みや現象を視覚化する作品を制作。近年では「生命の循環」まで視野を広げ、人々の営みから発生するエネルギーの循環に着目している。2018年にThe 12th Arte Laguna Prize 大賞受賞(Arsenale, ヴェネツィア)など。 <http://yukawanakayasu.net>

### TRA-TRAVEL

"観光と人の動線を生み出す"大阪を拠点とするアートハブ。主に来日したアート関係者や研究者と相互交流をはかる事から"展覧会"、"アートツアー"などの企画を行う。そして日本におけるグローバル化において見落とされている可能性を探る事、また海外で起きている先駆的な活動を取り上げ協働をはかる事から、"社会に新たな状況"を作りあげる。近年では、2020年『ポスト LCC 時代の』(京都芸術センター、京都)、2021年『de-CONSCIENTIZATION』(シラパコン大学アートセンター、タイ)。2019年から2021年度おおさか創造千島財団の「創造的場づくり助成」を受けて活動。

## Breaker Project

大阪市が推進する文化事業として、2003年より始動。浪速区・新世界からスタートし、現在は西成区を拠点に継続して活動する地域密着型のアートプロジェクトです。独自の表現手段を開拓するアーティストとともに、まちの中に創造の現場を生み出し、地域の人びとと、さまざまな関わりをつくりながら、「芸術と社会の有効な関係」を再構築していくものです。

主催 | ブレーカープロジェクト実行委員会(大阪市、特定非営利活動法人記録と表現とメディアのための組織、一般社団法人brk collective)

共催(トーク) | 大阪府立江之子島文化芸術創造センター(enoco) 助成 | 一般財団法人地域創造

協力 | 飛田新地協同組合、飛田新地料理組合、動物園前一番街商店街 (ほか作品制作に協力いただいたみなさま (敬称略・順不同))

ディレクター | 雨森 信 事務局 | 松尾真由子、高岩みのり

[お問い合わせ] ブレーカープロジェクト事務局 Tel | 070-5046-8667 E-mail | info@breakerproject.net URL | <https://breakerproject.net/>